

ツインタワーとなり、福井大学の新たなシンボルタワーに。(総合研究棟 I)



Campus of New Century

## 福井大学



文京キャンパスの中心で、工学部と教育地域科学部のどちらからもアクセスしやすい総合図書館のエントランス。

明るい窓側にカウンター席を設けた閲覧室。(総合図書館)



福井大学は、「キャンパスマスター プラン2007」を作成,教育地域科学部, 工学部のある文京キャンパスと、医学 部のある松岡キャンパスをともに整 備中だ。

文京キャンパスでは、2003年に建築 した13F建ての「総合研究棟 I」(西館) に新棟(東館)を増築,2008年9月にツ インタワーとして竣工した。新棟の目 玉は, 10-13Fに新たに設置した「プ ロジェクト研究室」だ。これまで研究 といえば学部ごとに行われてきたが, 研究内容は変化が激しく, 研究組織そ のものも再編されていくなかで. 時代

に柔軟に対応した研究を行うことの できる施設が求められていた。プロ ジェクト研究室では、学部・研究科の 枠を超えた学内共同研究や, 地元企業 との共同研究などを実施する考えだ。 たとえば、2009年4月に設置された附 属国際原子力工学研究所が、「安全と 共生」を基本としてトップレベルの特 色ある原子力研究開発および人材育 成を目指し、このスペースを活用して

6月には総合図書館をリニューアル オープンした。耐震改修と蔵書の収 容スペースの確保を契機に. ①何時で も何処からでも利用できる"次世代" 図書館. ②知を求めて"集う"図書館. ③知識と文化の集大成である資料を 次世代に"継承する"図書館という3つ をコンセプトに増改築を行った。次 世代については、学術機関リボジトリ を整備するとともに、平日の早朝と土 日・休日の午前中を無人開館に、土日・ 休日の午後も有人開館とし、利用機会 を増やした。集いの場としては、1Fに 飲食可能のラウンジ. 所蔵資料等を紹 介する「展示ホール」なども設置した。

一方, 松岡キャンパスでは, 初期研 修医をはじめ地域の医療関係者のた

めの「臨床教育研修センター」を4月に 新築オープンした。1Fの「スキルラボ」 では、コンピュータ内蔵の人形(シミュ レータ) などを用いて. 心肺蘇生法や 採血などの実技練習を24時間行うこ とができる。さらに研修の合間の休 憩や仮眠が取れ、研修医の交流の場と なる「研修医室 |も設置した。

の医師・看護師のために開設した「は なみずき保育園 は、天然木を使った 木造とし、環境に優しく自然を感じら れるような、有機的かつ連続的な広が りのある設計が特徴だ。





ガラスカーテンウォールから柔らかな光が差 し込む1Fロビー。(臨床教育研修センター)



東と南に光を取り入れる大きな三角窓を作り、エネルギーと風が流れるような空間を目指した。 (はなみずき保育園)



L字型の外観は、空間を広く見せつつ、連続的なつながりを出すのが狙い。(はなみずき保育園)

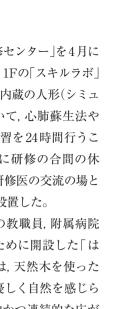
カレッジマネジメント 157 / Jul. - Aug. 2009 *69* 



パソコン10台, 奥には3台の 個人ブースを備えたマルチメ ディアコーナー。(総合図書館)



ジは、庭園の水の流れを眺めな がら寛げる憩いのスペース。 (総合図書館)



また, 福井大学の教職員, 附属病院